

学校行事改革！文化祭を「附中アースデイ」に！

校内行事をユネスコスクールとしての地域発信の機会に

【奈良教育大学附属中学校】

1. はじめに

奈良教育大学附属中学校は、「世界遺産・古都奈良の文化財」を見渡す奈良市佐保田の丘に立地する全校生徒 400 名ほどの中規模校です。2008 年からユネスコスクールに加盟し、奈良教育大学と附属学校（幼・小・中）のすべての校種がユネスコスクールとなっています。本校では文化祭として 9 月に文化のつどいという行事が行われてきました。しかしコロナ禍や教員の働き方改革の影響で、この行事も変化を必要としてきました。これまで学級が主体で全校生徒や保護者がその対象でした。2024 年はその目的を大きく転換し、ユネスコスクールとして地球環境問題や平和について考えるイベント「附中アースデイ」としてリニューアルをしました。世界遺産は、地球の生成と人類の歴史によって生み出され、過去から現在へと引き継がれ、そして私たちが未来の世代に引き継いでいくべきかけがえのない宝物です。その地球の環境を未来につながるよう守るため、本校生徒・保護者だけでなく、地域の方の参加も認めることで、より多くの人に開かれたイベントになりました。

2. 教育目標

伝統的に受け継がれてきた 5 つの教育目標を元に、ホールスクール・アプローチの手法で ESD に取り組んでいます。ホールスクール・アプローチとは、学校の教育活動のすべての面で ESD に取り組む方法です。

《5 つの教育目標》

- 一、真理を求め、平和を願い、しあわせな世の中を築く人間に。
- 一、科学と技術の基本を身につけ、すすんでものの本質をきわめる人間に。
- 一、自由と責任を重んじ、粘り強く現実を切り開く人間に。
- 一、みんなのいのちや願いを大切にし、あい励まし合い助け合う人間に。
- 一、豊かなこころとたくましいからだをもち、明るく健やかに生きる人間に。

3. 学校での取組



奈良教育大学附属中学校 文化部
附中アースデイのポスター1

これまで本校では、学級発表を中心とした校内向けの行事として文化のつどいという文化祭が続いてきました。しかしコロナ禍に入り、すべての活動を縮小せざる得ない状況や、夏休みを潰して担任の先生が学級発表を作り上げるといったことも働き方改革の流れで難しくなってきました。そのような中、新たな文化のつどいのあり方が模索されていました。

4 年前から本校のユネスコクラブはアースデイ奈良に参加をし、校内で活動報告などをしてきました。年々アースデイについての理解が校内でも深まってきていました。そこで教員の中から文化のつどいをアースデイをテーマにしたイベントに作り変えてみたらというアイデアが出されました。文化のつどいを担当する生徒会・生徒会文化部と

ユネスコクラブでアースディ大阪の見学に行くなどし、本校のアースディの原案を構築しました。

アースディは、もともと「地球環境を考える日」としてアメリカで始まったイベントだそうです。毎年4月22日を中心に、世界各地でイベントが開催されています。日本でも各地で開かれておりアースディ奈良も18回目を迎えています。アースディのテーマは、ユネスコスクールとしての本校の目指す教育活動とも合致します。また、誰一人取り残さないことを目的としたSDGsの実現を目指すことにも通じています。そこで地域に門戸を開き、多くの様々な立場の方がともに参加できるアースディは、本校のユネスコスクールとしての活動としても優れているのではないかと判断をしました。

これまで生徒・保護者対象の行事だったのが、地域の団体や一般の方々にも参加を認めたことで、より多くの活動や人と生徒がふれあえる機会を作ることができました。今回出展参加していただいた団体の多くは、昨年度報告させていただいた1・2年合同奈良めぐりを通じて、知り合った団体も多くありました。一つの学びでの出会いが、より継続した学びへとつながることができたことは素晴らしいと感じました。地域の一般の方も多数来校いただき、様々なワークショップや発表・展示を見ていただくことができました。



附中アースディの一コマ 1



附中アースディの一コマ 2

4. おわりに

附中アースディ初年度の昨年は、参加いただいた外部団体は10団体、2年目の今年は14団体に増え、参加形態もキッチンカーの出店を認めるなど多様になりました。これまで他の教育活動で関係を築けていた諸団体との再会の場面になるなど、交流が深まりました。学教行事としても、「アースディ」の冠を持つことで「地球に感謝する日」というテーマによる統一が図れたことや行事の目的意識がはっきりしたことがメリットだと感じました。それぞれの有志参加グループがその趣旨を理解し、自分たちが行いたい活動を見直すことにつながっていると感じています。全国で行われている地域ごとのアースディにも興味関心が広がっています。



附中アースディのポスター 2

ユネスコスクールとして、地域連携情報発信型のイベントとしての附中アースディを、今後はさらに多くの団体に参加をしていただき、地球環境を守ろうとする心の輪を広げていきたいと考えています。みなさまも、よろしければご参加ください。よろしくお祈いします。